

取組名

ボランティアで取り組む手作りの観桜会

- ◆ 活動分野：農業・中山間地の振興、文化・芸術の振興、環境整備・保全
- ◆ 活動地域：浦川原区中猪子田ふるさと公園
- ◆ 協働のパートナー：ふるさと公園の桜を楽しむ会、大正琴の会

活動概要

浦川原区中猪子田にある「ふるさと公園」は、平成2年に発生した地滑り災害の跡地に復旧の一環として整備された公園で、山の傾斜地や園内には120本もの桜の木々が植樹されています。そこでは、中猪子田の地元有志15名で組織された「ふるさと公園の桜を楽しむ会」が、平成22年より観桜会を開催しています。

観桜会の催しの一つである芸能ステージでは、「大正琴の会」や「日本舞踊の会」の発表など、町内で活動する芸能団体が演奏演技を披露し、観桜会を盛り上げています。

会場に飾る提灯への名入れや、もちつき体験など、会員の特技や技能を生かした手作りの観桜会には、町内外から400人程の来場があり、地域を代表するイベントになっています。

活動の背景やきっかけ

桜を楽しむ会は、植樹された桜をもっと活用しようと、桜の日常管理や手入れを行い、地域住民の連帯意識の向上とともに観光客誘致につなげることを目標に、平成22年から観桜会を開催することにしました。

観桜会での芸能ステージに出演する団体を探していた際、「大正琴の会」をはじめとする芸能団体に声掛けをしたところ、各団体の皆さんがぜひ演奏を披露したいと賛同していただき、協力して観桜会を盛り上げることになりました。



活動内容とプロセス

■ 桜の維持管理

平成22から24年度まで、地域活動支援事業を活用して防鳥・防虫用の作業用具等を揃え、防鳥・防虫対策など木の病気を防ぐ手入れを行っています。桜の品種は、ソメイヨシノ、ベニユタカ、オオシマザクラ、オオヤマザクラがあり、様々な花を見ることができます。



大正琴の会による演奏発表

■ 観桜会の開催

毎年4月中旬から下旬頃に観桜会を開催します。会場となる公園内の除雪や清掃、提灯飾り、芸能発表用の舞台の組み立て、もちつき体験の準備など、桜を楽しむ会の会員が協力して会場のセッティングを行います。会場に飾る提灯は、協賛いただいた各戸や法人の名前を、看板屋を営む会員が直筆で記入しています。交通整備、会場運営、屋台販売など、数少ない会員で手分けして準備と運営にあたります。



観桜会でのもちつきの様子

夜には桜のライトアップも行い、周辺地域からも多くの観光客が訪れます。もちつき体験では、ついた餅を会員が味付けをして来場者に無料でふるまいます。

芸能発表の出演団体とは事前に出演順や講演内容等を数回話し合い、日頃の成果を発表してもらいます。

活動の 成果

観桜会には、近隣の町内会や市外の方々も見物に来られ、特に高齢者の方から好評を得ています。高田の花見会場までは遠くて行けないという方も、自宅近くで気軽に花見ができて嬉しいとの声や、顔見知りの方同士で楽しそうに歓談する姿が見られ、地域住民が集う交流の機会として喜ばれています。

協働のパートナーより、ひとこと

今後もボランティアを中心に運営していきたいですが、会員の高齢化などもあり、現状をどう維持していくかが課題です。地域住民をどんどん巻き込みながら、協力して取り組んでいきたいです。

多くの皆さんの協力によって開催できる観桜会は、地域の輪であり、絆であると思います。今後も体が健康である限り継続していきたいです。



ふるさと公園の桜を楽しむ会の内山会長

地域のために頑張っている楽しむ会に賛同し、自分たちも協力したいという思いから、観桜会での発表を決めました。

普段は、福祉施設等で芸能の披露を行っていますが、多くの発表の場があることは大切で、そのために頑張ろうと思えるのでありがたいです。

今後も芸能発表で観桜会を盛り上げていきたいと思っています。



大正琴の会の方々

協働の ポイント

大規模な観桜会ではありませんが、無理なく、仲のいい有志が手づくりで運営できる範囲のイベントとすることで、運営者や参加者にも負担のかけられない観桜会の開催が実現できています。イベント開催にあたり、準備や運営に必要な特技や技術を持った方に声掛けをして、協働の仲間を増やしていくことも大切です。何より、主催者がやっていると楽しいと思えることがイベントの継続につながると思います。